



2021年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年1月29日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社AmidAホールディングス
 コード番号 7671 URL https://www.amida.holdings/

代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 藤田 優

問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO兼グループ統括管理本部長 (氏名) 浅田 保行 TEL 06(6449)5510

四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2021年6月期第2四半期の連結業績（2020年7月1日～2020年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年6月期第2四半期	1,577	14.4	216	80.5	219	77.8	145	9.3
2020年6月期第2四半期	1,378	4.6	119	53.1	123	102.2	132	194.3

(注) 包括利益 2021年6月期第2四半期 145百万円 (9.3%) 2020年6月期第2四半期 132百万円 (194.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年6月期第2四半期	68.94	—
2020年6月期第2四半期	63.05	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年6月期第2四半期	2,287	1,807	79.0
2020年6月期	2,096	1,662	79.3

(参考) 自己資本 2021年6月期第2四半期 1,807百万円 2020年6月期 1,662百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年6月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年6月期	—	0.00	—	—	—
2021年6月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年6月期の連結業績予想（2020年7月1日～2021年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,928	1.2	253	△10.4	254	△14.8	157	△36.9	74.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社、除外 一社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年6月期2Q	2,104,100株	2020年6月期	2,104,100株
② 期末自己株式数	2021年6月期2Q	177株	2020年6月期	64株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年6月期2Q	2,103,976株	2020年6月期2Q	2,104,036株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響を受け、企業収益や雇用環境の悪化など厳しい状況が続いております。緊急事態宣言の解除後には経済活動再開の動きにより景気回復の兆しは一部で見られたものの、感染の再拡大により先行き不透明な状況が継続しております。

当社グループの主軸事業であるEC通販市場は、新型コロナウイルス感染症の拡大によって生活スタイルが変化したことで、EC化率(全ての商取引のうち、電子商取引が占める割合)の上昇につながり、拡大傾向にあります。一方で印章業界市場全体では、デジタル化の促進等により電子契約やグループウェアが普及し、更に、国・地方自治体の諸手続きの電子化によって押印の機会が減少する方向にあるため、市場規模も減少傾向にあり、今後は一定範囲の顧客を各社が取り合う構造となることから、企業間競争は更に激しくなる状況が続くと考えております。

このような環境の下で、当社グループにおきましては、インターネットビジネスの可能性を追求し、一人でも多くの方にその利便性・楽しさ・文化的な豊かさを伝え、グローバルな経営に取り組むという経営方針の下、既存のデジタルマーケティング事業による集客と、販売、製造、出荷まで行うEC通販事業をグループ全体で一気通貫型の事業体系として取り組んでまいりました。また、ECサイトへの顧客流入経路の変化の対策として、指名検索の拡充を図り、アルゴリズムの変動に左右されにくい対策を実施・検証した上で、WEB広告コスト(広告のクリックに対して料金が発生するWEB広告など)のコントロールを実施いたしました。

当第2四半期連結累計期間においては、購入を目的とする顧客への販売系サイト(「ハンコヤドットコムサイト」等)の自然検索順位が上位で安定しており、販売系サイトへの訪問客数(流入数)は前年同期比18.0%増で推移いたしました。グループサイト全体の流入数は9,067,566件(前年同期比13.1%増)となり、下落傾向にあったCVR(流入数のうち実際に購入に至った割合)にも改善が見られ2.5%(前年同期と比べ0.1ポイント増加)となったことで、受注件数は前年同期と比較して34,492件(前年同期比18.2%増)増加いたしました。

その結果、EC通販事業におきましては、客数は224,187人(前年同期比18.3%増)、客単価は7,036円(前年同期比3.3%減)となりました。

主な商材区分別の状況は、彫刻(主に印鑑及び印鑑ケース等の取り扱い)では、売上高は928,104千円(前年同期比15.2%増)となり、スタンプ(主に浸透印及びゴム印等の取り扱い)では、売上高は387,436千円(前年同期比15.6%増)となり、印刷(主に名刺、カレンダー等の取り扱い)では、売上高は181,310千円(前年同期比0.3%増)となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は1,577,414千円(前年同期比14.4%増)となりました。営業利益は216,196千円(前年同期比80.5%増)、経常利益は219,334千円(前年同期比77.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は145,039千円(前年同期比9.3%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は1,847,956千円となり、前連結会計年度末に比べ176,517千円増加いたしました。これは主に、現金及び預金215,180千円の増加等によるものであります。また、固定資産は439,274千円となり、前連結会計年度末に比べて13,833千円増加いたしました。これは主に、有形固定資産2,867千円、無形固定資産10,328千円の増加等によるものであります。

この結果、当第2四半期連結会計期間末における資産合計は2,287,231千円となり、前連結会計年度末に比べ190,350千円増加いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は403,159千円となり、前連結会計年度末に比べ46,542千円増加いたしました。これは主に、買掛金36,494千円、未払金18,922千円の増加等によるものであります。また、固定負債は76,480千円となり、前連結会計年度末に比べ1,128千円減少いたしました。

この結果、当第2四半期連結会計期間末における負債合計は479,639千円となり、前連結会計年度末に比べ45,414千円増加いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は1,807,592千円となり、前連結会計年度末と比較して144,935千円増加いたしました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上145,039千円等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ215,180千円増加し1,471,692千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、247,572千円(前年同四半期は、165,024千円の収入)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益219,507千円、減価償却費32,368千円、売上債権の減少額32,472千円及び仕入債務の増加額36,494千円等の増加、法人税等の支払額70,878千円等の減少によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、32,288千円(前年同四半期は、5,663千円の支出)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出6,622千円及び無形固定資産の取得による支出25,899千円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、自己株式の取得による支出103千円によるものであります。(前年同四半期は、増減なし)

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年6月期の通期の連結業績予想につきましては、2020年8月12日に公表いたしました業績予想から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,256,511	1,471,692
売掛金	122,783	90,311
商品及び製品	72,994	60,212
仕掛品	555	490
原材料及び貯蔵品	186,745	205,315
その他	31,849	19,935
流動資産合計	1,671,439	1,847,956
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	101,800	98,430
機械装置及び運搬具(純額)	109,005	115,115
工具、器具及び備品(純額)	4,433	4,560
土地	113,078	113,078
有形固定資産合計	328,318	331,185
無形固定資産		
ソフトウェア	67,097	51,560
その他	2,362	28,227
無形固定資産合計	69,459	79,788
投資その他の資産	27,662	28,300
固定資産合計	425,441	439,274
資産合計	2,096,880	2,287,231
負債の部		
流動負債		
買掛金	55,057	91,551
未払金	157,127	176,049
未払法人税等	70,877	76,542
ポイント引当金	6,958	7,654
その他	66,595	51,361
流動負債合計	356,616	403,159
固定負債		
役員退職慰労引当金	76,480	76,480
その他	1,128	—
固定負債合計	77,608	76,480
負債合計	434,224	479,639
純資産の部		
株主資本		
資本金	79,913	79,913
資本剰余金	69,913	69,913
利益剰余金	1,513,020	1,658,060
自己株式	△191	△294
株主資本合計	1,662,656	1,807,592
純資産合計	1,662,656	1,807,592
負債純資産合計	2,096,880	2,287,231

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年12月31日)
売上高	1,378,797	1,577,414
売上原価	674,853	765,575
売上総利益	703,944	811,839
販売費及び一般管理費	584,195	595,642
営業利益	119,749	216,196
営業外収益		
受取利息	6	6
補助金収入	3,483	2,023
助成金収入	—	886
その他	110	231
営業外収益合計	3,599	3,147
営業外費用		
為替差損	0	9
営業外費用合計	0	9
経常利益	123,349	219,334
特別利益		
固定資産売却益	—	233
役員退職慰労引当金戻入額	50,000	—
特別利益合計	50,000	233
特別損失		
固定資産除却損	—	60
特別損失合計	—	60
税金等調整前四半期純利益	173,349	219,507
法人税、住民税及び事業税	39,115	76,542
法人税等調整額	1,567	△2,075
法人税等合計	40,682	74,467
四半期純利益	132,666	145,039
親会社株主に帰属する四半期純利益	132,666	145,039

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	132,666	145,039
四半期包括利益	132,666	145,039
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	132,666	145,039
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	173,349	219,507
減価償却費	35,709	32,368
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△50,000	—
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△8,856	696
受取利息	△6	△6
未払消費税等の増減額(△は減少)	7,457	△16,240
売上債権の増減額(△は増加)	△23,087	32,472
たな卸資産の増減額(△は増加)	25,646	△5,722
仕入債務の増減額(△は減少)	30,557	36,494
固定資産売却益	—	△233
固定資産除却損	—	60
その他の資産の増減額(△は増加)	12,061	12,223
その他の負債の増減額(△は減少)	10,142	6,825
小計	212,973	318,444
利息及び配当金の受取額	6	6
法人税等の支払額	△47,954	△70,878
営業活動によるキャッシュ・フロー	165,024	247,572
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△409	△6,622
有形固定資産の売却による収入	—	233
無形固定資産の取得による支出	△5,253	△25,899
差入保証金の差入による支出	△0	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,663	△32,288
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	—	△103
財務活動によるキャッシュ・フロー	—	△103
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	159,361	215,180
現金及び現金同等物の期首残高	969,557	1,256,511
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,128,918	1,471,692

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、EC通販事業以外の事業セグメントの重要性が乏しいため、記載を省略しております。